

骨髄異形成症候群

より良い治療とより良い治療

主催: 骨髄異形成症候群(MDS)連絡会

協賛: NPO法人血液情報広場・つばさ

日時: 6月7日(土) 13時~17時

会場: AP名古屋.名駅

MDS(骨髄異形成症候群)と診断されてもなかなか理解できません。治療期間がとても長い病気ですし、病気がいくつにも分かれていますことや、それぞれの段階で治療法も少しずつ違います。病態、治療法について基本を理解することは、自身の状態を深く知る上で、またより良い治療選択をする上で、とてもたいせつです。

また、寄せられた質問へのアドバイスを共に聴いて、日頃の疑問や不安を解消し、闘病生活のヒントをたくさんつかんでください。質問・疑問をお持ちでしたら、どんなに個人的な問題でも遠慮せず質問用紙を出して「解決の1日」としてください。

座長: 埼玉医科大学総合医療センター

木崎 昌弘 先生

司会: NPO法人血液情報広場・つばさ

橋本 明子 さん

開会のご挨拶

骨髄異形成症候群(MDS)連絡会

星崎 達雄

1. MDSの診断と病態についての基本説明

田部陽子 先生 (順天堂大学 医学部 臨床検査医学科 先任准教授)

2. MDSに対する薬物療法について

木崎昌弘 先生 (埼玉医科大学 総合医療センター 血液内科 教授)

3. MDSに対する造血細胞移植について

小澤幸泰 先生 (名古屋第一赤十字病院 血液内科 輸血部長)

4. MDSに対する支持療法について

富田章裕 先生 (名古屋大学医学部附属病院 血液内科 講師)

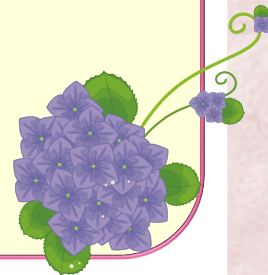
5. より良い闘病のために、何でも訊こう 会場全体とQ&A

講師の先生方から、MDS患者さんにいま伝えたいこと

参加者の皆さんから、治療と闘病について訊きたいこと、

閉会のご挨拶

骨髄異形成症候群(MDS)連絡会



賛助企業: セルジーン株式会社、ヤンセンファーマ株式会社、日本新薬株式会社、ノバルティスファーマ株式会社
シンバイオ製薬株式会社

